

「男らしさ」によって
生きづらさを感じていませんか

はもりあ講演会 妻に稼がれる 夫のジレンマ

「妻に稼がれる夫のジレンマ」
—共働き夫婦の性別役割意識をめぐって—
著者

講師 小西 一禎 さん

参加無料



会場参加及びZOOMを利用したオンライン参加

2025年10月5日(日)

13時30分～15時 開場13時

定員 先着80人程度
(会場・Zoomあわせて)

こにし かずよし

小西 一禎

会場 本町プラザ2階第1会議室 (四日市市本町9-8)

「男は仕事」という価値観に縛られる中、思わぬキャリア中断で、妻に稼がれることとなった男性の葛藤とは…。著書「妻に稼がれる夫のジレンマ」より共働きの夫婦の性別役割意識とジェンダーの解消について考えます。

申し込み方法

9月25日(木)までに、住所、名前、電話番号、メールアドレス、参加方法、託児希望の場合(無料。6カ月～未就学児。先着8人)は、こどもの名前と年齢を、下記申し込みフォーム、電話、直接、Eメール、いずれかの方法で、はもりあ四日市(本町プラザ3階)まで

申し込みフォーム

お問い合わせ

四日市市男女共同参画センター「はもりあ四日市」
TEL:059-354-8331
mail:kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp



千葉科学大学危機管理学部教授
ジャーナリスト 元米国在住駐夫

1996年、慶應義塾大学卒。共同通信社政治部記者時代の2017年、妻(三重県出身)の海外赴任を受け休職、米国移住。新語として生み出した「駐夫」としてメディア寄稿多数。独立後の2021年帰国。男性優位社会からジェンダー平等社会への変革を目指し、「男女ともラクに生きられる社会」に向け、メディア出演・執筆・講演・社会活動などで活躍中。2025年4月より、新たにアカデミズムの道へ。大学教員とジャーナリストの「二刀流」を実践している。